



三多摩支部

「利用者の声を聞くための街頭行動」実施!!



3月15日、三多摩支部は都内某所で「利用者の声を聞くための街頭行動」を実施しました。内容ですが、昨年2023年10月末にJR拝島駅の「みどりの窓口」が廃止され、どう思うかを実際に駅を利用する人たちに直接尋ねてみました。短時間で約30名の人から声を聞くことが出来ました。

- 何とも思わない / 9人
- **あった方が良く / 12人 (最多)**
- ぜひ再開して欲しい / 8人

と、2 / 3以上の人から「**(みどりの窓口が) あった方が良く**」「**ぜひ再開して欲しい**」という声が聞かされました。

【利用者の声】

- やっぱり“人”から買いたい。
- (窓口が減っていくのは) 仕方がないかもしれないけど寂しいよね。
- 定期券の解約が分かりづらい。
- スマホや機械になれてる若者なら良いんだろうけど (高齢者は) ね～。

利用者からは「券売機に案内する」のではなく、 窓口での対面販売を求める声があります!!